

学校名：中央区立日本橋小学校 所在地：中央区日本橋人形町 1-1-17

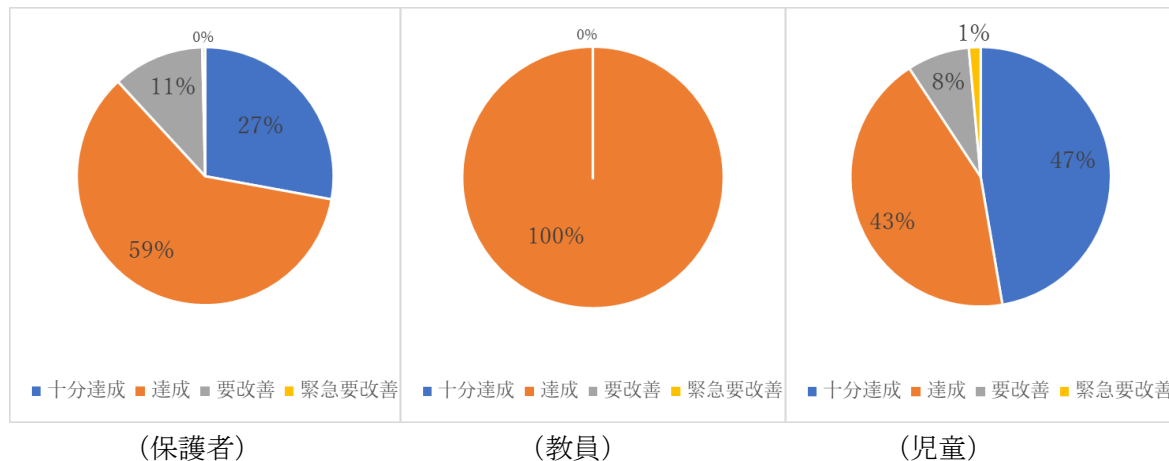
校長名：児玉 大祐

児童数：392名 学級数：14学級 教員数：19名 職員数：31名

1 重点目標の達成状況及び取組状況

1 重点目標の評価

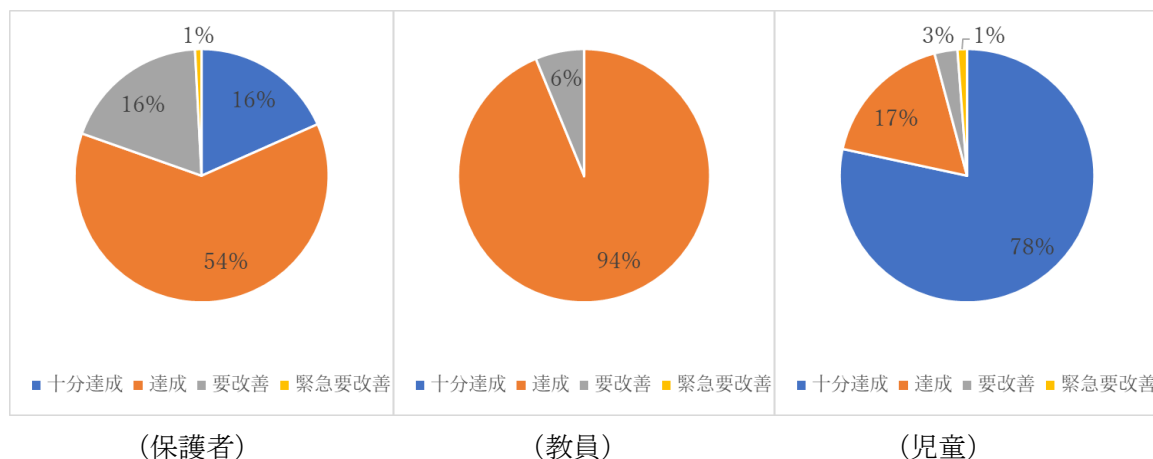
【重点目標1（分かる授業を追求する楽しい学校）について】



重点目標1の児童の評価は、教員との関わり方が大きく影響している。教員は日常の学びでの励まし、個別の指導を意識して増やし、困っている様子があった児童の支援等の工夫を積極的に行った。その結果、児童の90%が「授業が分かる・楽しい」と回答した。

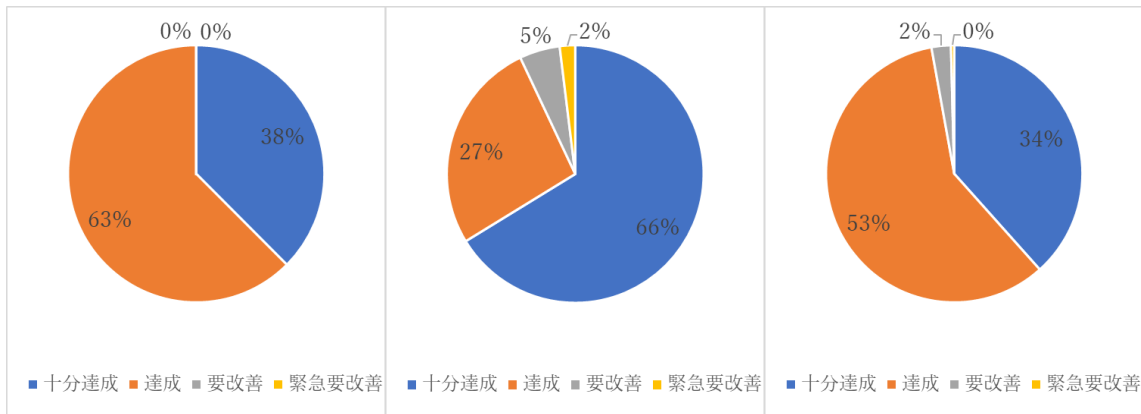
保護者アンケート「教員は、学習内容が分かりやすく楽しい授業をしている」という設問の回答では、「達成している」「十分達成している」と回答した割合が、昨年より4ポイント増えて88%となった。クラスごとに見ると差はあるが、教員が意識して児童と真正面に向き合い、努力したことが評価につながった。

【重点目標2（授業規律・生活規律を徹底する規律ある学校）について】



重点目標2の児童の評価は、「友達と仲良く遊んだか」など評価の根拠をはっきりもち、生活指導上の目標を達成できたかを振り返った。児童アンケート「学校の約束を守っていますか」という設問については、「あてはまる」「よくあてはまる」と回答した割合が、昨年より2ポイント増えて92%となった。児童の頑張りは教員にとっても嬉しいもので、積極的に保護者にも発信した。その結果が保護者アンケート「全ての児童が、ルールやきまりを理解し、自分たちで進んで守ろうとしている」という設問について、「達成している」「十分達成している」と回答した割合が、昨年より7ポイント増えて71%となった。

【重点目標3（新しい校風を創造する愛される学校）について】



(保護者)

(教員)

(児童)

重点目標3の児童の評価は、愛校心や郷土愛が評価できる項目とした。また、生活科や社会科の学習の中で、積極的に地域の方々をゲストティーチャーとして招聘したり、地域教材を活用したりするなど工夫を行った。児童アンケート「日本橋小学校や地域のことが好きですか」という設問については、「あてはまる」「よくあてはまる」と回答した割合が、昨年より2ポイント増えて87%となった。様々な活動は、学校ホームページなどで積極的に発信するようにした。

その結果、保護者アンケート「地域人材の活用を通して、学校と地域の絆を深めている」という設問について、「達成している」「十分達成している」と回答した割合が、昨年より13ポイント増えて88%となった。

2 重点目標以外の自己評価における達成状況及び達成のための取組状況

日本橋小学校の教員は、「児童の努力を認め、励まし、温かく接している」「保護者にとって連絡や相談がしやすく、適切に対応している」「学校での児童の様子を丁寧に保護者に説明している」という設問について、90%以上の保護者が「よくあてはまる」、「あてはまる」と回答した。これは、令和2年度に引き続き2年連続となった。今後も教員が保護者に不安な思いをさせない努力を続けた結果だと考える。

その反面、「日本橋小学校の教員は、保護者や地域の方が教育活動に積極的に関わられるように工夫している。」「日本橋小学校の児童は、清掃活動などの奉仕活動を行っている。」などの質問項目では肯定的な評価が80%を下回った。今後は、保護者や地域の方々が本校の教育活動に積極的に関わられるように行事の行い方を工夫し、清掃や奉仕活動、地域人材や地域資源の積極的な活用ができるように教育活動全体を工夫していく。

3 今後の改善方策

【重点目標1】に対して

- ・ 全ての児童が、主体的に「問い」をもち、学習したことが分かる楽しさ、自分の能力が伸びる喜びを実感できる学校を目指す。また、全ての授業で「なぜ・どうして」という「問い」をもたせられるように教材や導入を工夫し、児童の主体的な学びを促進できるようにする。

【重点目標2】に対して

- ・ 全ての児童が、児童一人一人が自己の個性や能力を最大限に発揮し、自信をもって学習・生活できるように基本的な生活習慣の定着を図る。また、全ての教員が、2学年会や生活指導夕会において、児童の情報を共有し、組織として学校全体で一貫性のある指導を行う。

【重点目標3】に対して

- ・ 保護者や地域の思いや願いに寄り添い、共によりよい学校を創造していこうとする機運を醸成していくため、地域で学ぶ学習の目的や工夫を積極的に保護者、地域に公開し、日本橋小学校ならではの教育に理解と協力を求める。

